

固定的な性別役割分担意識をもっていませんか？

～6月23日～29日は男女共同参画週間です！～

固定的性別役割分担意識とは

「男性は仕事、女性は家事・育児・介護」など性別を理由とした役割分担や、「男性らしく、女性らしく」といった固定的な考え方を「固定的性別役割分担意識」といいます。

このような意識や、性別による無意識の思い込みにより、個性を否定したり、能力を制限したりしてしまうことにつながり、家庭や職場などで様々な男女差別を生む一因となっています。

<参考> 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に対する意見

(内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」より)

●『反対』（「反対」または「どちらかといえば反対」）と回答した人の割合

| | | |
|-------|-----------------------|-----------------------|
| 令和4年度 | 【女性 69.4%】(6.0ポイントUP) | 【男性 58.3%】(2.7ポイントUP) |
| 令和元年度 | 【女性 63.4%】 | 【男性 55.6%】 |

男女ともに『反対』の意見が増加傾向にあるといえます。

しかし、依然としてこういった意識は根強く残っています。

チェック

- ・「管理職は男性の方が向いている」
 - ・「親戚や地域の会合で食事の準備をするのは女性の役割だ」
 - ・「男の子は強くなければいけない」
 - ・「女の子は勉強が得意じゃなくていい」
- と思ったことはありませんか？



「男性だから、女性だから」という意識にとらわれず、職場で、学校で、地域で、家庭で、お互いの人権を尊重し、性別にかかわらず、その個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現していきましょう。

内閣府男女共同参画局ホームページ

- 「女性応援ポータルサイト」

<https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/ouen/>

- 「男性にとっての男女共同参画ポータルサイト」

https://www.gender.go.jp/policy/men_danjo/inde

<お問い合わせ先>

【男女共同参画について】
県多様な生き方支援課
☎073-441-2510

【チェックリストについて】
県人権施策推進課
☎073-441-2566

